

【別表A(5)－1(公益充実資金の明細)】

下表の水色欄(■)を記載ください。黄色欄(■)は自動計算されます。

1. 公益充実資金の前年度末明細

公益充実資金の前年度末値を確認します。

前年度末				
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額	残高
経済会館取得資金	資産	2040	492,000,000 円	65,193,311 円
会館外壁補修工事積立資金	資産	2032	15,876,000 円	2,103,677 円
空調設備更新積立資金	資産	2032	7,975,800 円	1,056,847 円
40周年記念事業積立金	費用	2027	2,500,000 円	331,267 円
			円	円
			円	円
			円	円

2. 公益充実資金の本年度末明細

公益充実資金の本年度末値を確認します。

当該事業年度開始日(西暦)	2025/4/1
---------------	----------

本年度末					
前期末残高		取崩額(合計値)	取崩額のうち資産取得分以外	積立額	今期末残高
68,685,102 円		0 円	0 円	13,350,710 円	82,035,812 円
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額	取崩額(個別)	備考
経済会館取得資金	資産	2040	492,000,000 円	0 円	
会館外壁補修工事積立資金	資産	2032	15,876,000 円	0 円	
空調設備更新積立資金	資産	2032	7,975,800 円	0 円	
電力量計・高圧機器改修工事積立資金	資産	2026	432,180 円	0 円	
消防設備改修工事積立資金	資産	2026	516,600 円	0 円	
40周年記念事業積立金	費用	2027	2,500,000 円	0 円	
空調設備更新積立資金	資産	2027	1,590,000 円	0 円	

3. 公益充実資金の積立内訳、積立基準額の算定値(中期的収支均衡の50%超繰入れ時用)

中期的収支均衡の観点で、50%を超えて繰入れをする際に使用する公益充実資金の各種算定値を確認します。

各資金の明細		期首積立内訳(算定値)	残り必要額(算定値)	支出までの残存期間	活動毎積立基準額(算定値)	積立基準額(算定値)
経済会館取得資金	資産	60,029,562 円	431,970,438 円	189 月	27,426,694 円	31,802,038 円
会館外壁補修工事積立資金	資産	4,762,800 円	11,113,200 円	93 月	1,433,961 円	
空調設備更新積立資金	資産	2,392,740 円	5,583,060 円	93 月	720,395 円	
電力量計・高圧機器改修工事積立資金	資産	0 円	432,180 円	9 月	432,180 円	
消防設備改修工事積立資金	資産	0 円	516,600 円	9 月	516,600 円	
40周年記念事業積立金	費用	1,500,000 円	1,000,000 円	33 月	363,636 円	
空調設備更新積立資金	資産	0 円	1,590,000 円	21 月	908,571 円	

4. 公益充実資金と公益目的事業費率、使途不特定財産上限との関連値

公益目的事業費率及び使途不特定財産上限との関係で、公益充実資金における必要な値を確認します。

各資金の明細		積立内訳(算定値、公益実施費用額に算入)	取崩内訳(公益実施費用額から控除)
経済会館取得資金	資産	円	
会館外壁補修工事積立資金	資産	円	
空調設備更新積立資金	資産	円	
電力量計・高圧機器改修工事積立資金	資産	円	
消防設備改修工事積立資金	資産	円	
40周年記念事業積立金	費用	64,076 円	
空調設備更新積立資金	資産	円	
合計		64,076 円	0 円

【別表A(5)－2(公益充実資金の明細)】

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	経済会館取得資金
当該活動の内容	経済会館建替えのための資金。 現状と同規模の建物の建築を予定している。 60%を公益目的事業に、40%を収益事業に使用する予定。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2011 年 月 ～ 2041 年 月 月数 (360 月)
所要額の算定方法	現有建物(附属設備・構築物・器具備品を含む)の取得額の実績値(8億2千万円)を基礎として、耐用年数(50年)経過後の改築を行うまでの減価償却をもとに積み立てている。 なお、建物の使用割合予定に応じて、公益に60%、収益に40%の割合で積み立てる。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	会館外壁補修工事積立資金
当該活動の内容	経済会館外壁補修工事のための資金。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2022 年 月 ～ 2033 年 月 月数 (132 月)
所要額の算定方法	前回の工事と同額を積み立てる。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	空調設備更新積立資金
当該活動の内容	空調設備更新のための積立資金(各種テナント)
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2022 年 月 ～ 2033 年 月 月数 (132 月)
所要額の算定方法	見積書による。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	電力量計・高圧機器改修工事積立資金
当該活動の内容	電力量計・高圧機器改修工事のための積立資金
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2025 年 月 ～ 2026 年 月 月数 (12 月)
所要額の算定方法	見積書による。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	消防設備改修工事積立資金
当該活動の内容	消防設備改修工事
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2025 年 月 ～ 2026 年 月 月数 (12 月)
所要額の算定方法	見積書による。

費用	
特定の事業又は資産取得等の名称	40周年記念事業積立金
当該活動の内容	団体設立40周年を記念し、有名著名人を招き、不特定多数の皆様にご来場いただき、地域の活性化、活力ある檀原及び中中和地域の発展に寄与するため、大規模な経済講演会を開催する。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2022 年 月 ～ 2028 年 月 月数 (72 月)
所要額の算定方法	講演会講師代 135万円 交通費 10万円 印刷費 10万円 会場費 93万円 雑費 2万円 を見込んでいる。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	空調設備更新積立資金
当該活動の内容	空調設備更新のための積立資金
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2025 年 月 ～ 2027 年 月 月数 (24 月)
所要額の算定方法	見積書による。